## 国民健康保険市町村事務処理標準システム構築委託に係る提案書評価基準

			設問				舌西庇
全社教養   1 会社会	項目	大項目	T	小項目	評価内容(評価ポイント)	最高得点	重要度 (得点倍数)
(1) 会社会 情報を			1 7 1	7 7 1			(13711112357)
様の保安   提案者の情報   フェキュリティや   世級第4年後継係(30)など公的な資格を保有しているか。		(1) 会社全	開発供給能力	① 従事する従業		15	2
性   システム島質に関		体の概要	担由せる与せ	員	提供が期待できるか。	10	3
関人情報: フライバシーマーク   情報セキュリティ (18NG 18027001)							
情報セキュリティ: ISMS (ISO27001)			1				
情報システム開発: ISO9001   15 3   3   3   45   2   2   2   2   2   3   3   2   3   3					情報セキュリティ: ISMS (ISO27001)	15	3
3 公的資格   情報処理、PMP等のプロジェクトをマネジメトする資格保   15   3   項目計   45   2   実績   (1) 開発導入   ① 自治体へのシステム導入業績   十和田市の人口規模(約6万人)の自治体におけるシステム   素積しまが、でき来のポイントとなるべき事項を理解しており、今日の導入作業においても来の流化となるべき事項を理解しており、今日の導入作業においても実施が発生できるか。   4   20   3   業務及び機能   (1) 市町村事務処理標準システムの種様・運用   中の事人作業において近難にているか。   15   3   できるが、   20   20   4   (1) 市町村事務処理標準システムの種様・運用   中の事人作業において近難にているか。   15   3   できるが、   15   3   できるが、   20   4   (1) 市町村事務処理標準システムの種様について、現体的に記載されて   20   4   (1) 下の事人方が、現体的に記載されているか。   4   クラウド構築   ・							
有着がいるか。					情報ンステム開発:1509001 		
有者のいるか。				③ 公的資格	・情報処理、PMP等のプロジェクトをマネジメントする資格保	15	2
						10	3
(1) 開発導入 (1) 自治体へのシステム導入実績 (十・和田市の人口規模(約5万人)の自治体におけるシステム				項	目計	45	
接款において作業のポイントとなるべき事項を理解しており、今回の導入作業においてもその経験が発揮できるか。   項目計	2 実績	//\	10 + 1/4 - 0	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\		Γ	1
中国の導入作業においてもその経験が発揮できるか。   20   3			① 目治体への	システム導人実績			
項目計   20   3 業務及び機能		天限				20	4
(1) 市町村事務処理標準システムの維持・運用					7 2 3 4 7 4 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
(1) 市町村事務処理標準システムの維持・運用				項	目計	20	
(2) システム間連携 (主法・取情報等の連携方法について理解といるか。 15 3 (3) 外付けシステム かけけシステム連携が可能か、 か付けシステムの有え方が具体的に記載されているか。 20 4 (3) 外付けシステム かけけシステムの有え方が具体的に記載されているか。 20 4 (4) (5) かけけシステム設計 かかまから機器設計になっているか。 15 3 (2) ネットワーク環境構築 ・素粉運用と関心を加いネットワーク環境が記載されている 15 3 (3) ハードウェア等機器 ・ハードウェア等の構成とそのコスト面を合わせて、妥当のも のとなっているか。 15 3 (4) 情報セキュリティ ・セキュリティ対策が具体的に記載されているか。 15 3 (4) 情報セキュリティ ・セキュリティ対策が異体的に記載されているか。 15 3 (4) 情報セキュリティ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3 業務及	び機能					
(2) システム間連携 (・住基・税情等の連携方法について、具体的に記載されて おり、円滑なシステム連携が可能か。 20 4			務処理標準シス	テムの維持・運用		15	2
おり、円液なシステム連携が可能か。		(0) > == : =	D) ± 1#		等、システムの仕様について理解しているか。	13	3
3		(2) システム間	可埋携			20	4
15   15   15   15   15   15   15   15		(3) 外付けシス	ステム		・外付けシステムの考え方が具体的に記載されているか。		
(1) システム設計 ・効率的な機器設計になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		( ,				20	4
(1) システム設計 ・効率的な機器設計になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・共同利用の形態になっているか。 ・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		_		項	目計	55	
(1) システム設計 ・	4 クラウト	ド構築		- <u>A</u>	H #1		
・共同利用の形態になっているか。	. ,,,,,		· 注計		・効率的な機器設計になっているか。	4.5	
か。						15	3
(3) ハードウェア等機器		(2) ネットワー	ク環境構築			15	3
15   3   3   15   3   3   15   3   3   15   3   3   3   15   3   3   3   3   3   3   3   3   3		(3) ハードウェ	ア等機器				
項目計         60           「15 3           「15 4月         「15 60           「16 種テスト         ・各種テストについて具体的に記載されているか。         20 4           (2)システム移行 (3)教育・研修         ・システム移行が可能となっているか。         15 3           項目計         「フロジェクト推進方法           (1)管理手法・手順         ・プロジェクト管理の重要性と、確実な推進を担保するための仕組みについて誠実に考えており、実施内容について明確に伝えられているか。・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。・「提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。         30           「1) 正書計         20           * システム構築スケジュール         ・本稼働までのスケジュールが適切に計画されているか。 20 4           「1) 運用全般         ・開庁日の定時内における、停止防止策や安定稼働策に対する記述と根拠が明確であるか。・データセーブの自動地、サーバの自動起動など日常運用を 15 3           ・データセーブの自動地、サーバの自動起動など日常運用を 15 3			/ 1) I/X HL			15	3
1		(4) 情報セキュ	リティ		・セキュリティ対策が具体的に記載されているか。	15	3
1				一			
(1)各種テスト		-		<u></u>	日計	60	
・職員の負担が軽減されるような手法が提案されているか。   20   4	5 初期導					T	I
(2)システム移行		(1)谷種ナスト				20	4
のないシステム移行が可能となっているか。		(a)\$ . 7 = 1 F9 4	=				
・研修内容について具体的に記載されているか。   15   3   3   3   3   3   5   5   5   5		(と)ン人アム修1	1			20	4
6 プロジェクト推進方法 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)連用性 (1)運用性 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用を検 (2)運用の自動化 (1)データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を 15 3		(3)教育•研修				15	3
6 プロジェクト推進方法 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)管理手法・手順 (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)システム構築スケジュール (1)連用性 (1)運用性 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用全般 (1)運用を検 (2)運用の自動化 (1)データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を 15 3				項	目計	55	
(1)管理手法・手順       ・プロジェクト管理の重要性と、確実な推進を担保するための 仕組みについて誠実に考えており、実施内容について明確に伝えられているか。・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。       30         7 システム構築スケジュール	6 プロジ	ェクト推進方法					Ц
伝えられているか。 ・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なも のか。307 システム構築スケジュール [(1)システム構築スケジュール・本稼働までのスケジュールが適切に計画されているか。 項目計208 システム運用 [(1)運用性 [(1)運用性 [(1)運用全般 [(1)運用全般 [(1)運用の自動化 [(1)運用の自動化 [(1) 単一) [(1) 単元の自動を 			手順				
・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。     ・提案者側の実施体制として人数・資格・スキル等は十分なものか。     30       7 システム構築スケジュール							
						30	6
項目計     30       7 システム構築スケジュール							
7 システム構築スケジュール       ・本稼働までのスケジュールが適切に計画されているか。       20       4         8 システム運用       ・開庁日の定時内における、停止防止策や安定稼働策に対する記述と根拠が明確であるか。       15       3         ② 運用の自動化       ・データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用をます。       15       3							
・本稼働までのスケジュールが適切に計画されているか。       20       4          ・データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を (15)       15       3				項	目計	30	
項目計208 システム運用 (1)運用性 (1)運用性 (2) 運用全般 	7 システ						
8 システム運用       ・開庁日の定時内における、停止防止策や安定稼働策に対す る記述と根拠が明確であるか。       15 3         ② 運用の自動化       ・データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を 15 3		(1)システム構築	築スケジュール			20	4
(1)運用性 ① 運用全般 ・開庁日の定時内における、停止防止策や安定稼働策に対す 15 3 る記述と根拠が明確であるか。 ② 運用の自動化 ・データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を 15 3				項	<b>目計</b>	20	
	8 システ						
② 運用の自動化 ・データセーブの自動化、サーバの自動起動など日常運用を 15 2 3		(1)運用性	① 運用全般			15	3
			② 運用の白針	14k.			
				,,,,		15	3

## 表1

		設問		評価内容(評価ポイント)	最高得点	重要度
項目	大項目	中項目	小項目		4×1-313 ///	(得点倍数)
	(2)稼働後の選	፱用サポート		・導入時と稼動後のサポートが明確に記述されているか。	15	3
	<del>!</del>		項	目計	45	
9 システ	ム保守					
	(1)保守全体	保守体制につい	τ	・システム全体にかかる保守体制が確立されているか。提案事業者側でハードウェア・ソフトウェア・パッケージ等の保守を全体的にコントロールできる体制となっているか。 ・通常時、緊急時の保守体制が明記されているか。 ・サーバ障害やシステムダウンが発生した際に迅速に通知・復旧できる仕組みが構築されているか。 ・体制と連絡ルートが明確になっているなど、特に緊急時対応内容が記載されているか。	30	6
			項	目計	30	
10 運用	施設•設備					<u>-</u>
	(1)施設•設備			・施設・設備の安全性についてデータセンタ要件を満たしているか。	20	4
	•		項	目計	20	
11 その	也					
	(1)追加提案	機能や導入後の案について	サポート等の提	・(例)運用方法や情報分析などの業務改善についても、サポートや積極的な提案があるか。 ・(例)将来的にガバメントクラウドへの円滑な移行について提案があるか。	20	4
			項	目計	20	
			総	<b>合計</b>	400	

評価	内容が的確性・積極性・現実性・信頼性の観点から
5	非常に良い
4	良い
3	普通
2	やや不十分
1	不十分